

水質事故対応訓練を4年ぶりに実施します

～ 梯川（小松流域治水出張所周辺）、12団体 ～

〔目的〕

河川で油流出事故が発生した場合、迅速な対応が必要となります。油の性質や現地状況に応じた処理方法の習得を目的としています。

日時 10月20日(木) 13:30～15:30

場所 小松流域治水出張所周辺 小松市小島町地先

実施内容 油流出事故に関する講習、ロープワーク講習、オイルフェンス設置の
実地訓練など

参加者 35名程度

主催 手取川梯川水質汚濁対策連絡協議会
(事務局 金沢河川国道事務所 河川管理課)

◆平成30年度 実施状況



油処理方法の講習



オイルフェンス設置訓練



お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所
河川管理課長 じんだ たかみつ 甚田 隆光 TEL: 076-264-8800 (代表)
FAX: 076-233-9612

〔参考〕 令和4年度 水質事故対応訓練について

1. 主催

手取川梯川水質汚濁対策連絡協議会（事務局 金沢河川国道事務所 河川管理課）が主催しています。

加盟団体は、12団体。国土交通省 金沢河川国道事務所、経済産業省 中部経済産業局、中部近畿産業保安監督部、石川県、小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町、小松市消防本部、白山野々市広域消防本部、能美市消防本部。

2. 実施内容について

油が流出した場合、初期段階で迅速な対応をすることが重要です。

流出場所・油種と量の把握、拡散防止・処理方法の決定、関係機関への連絡等、素早い対応が求められます。そのために、知識の習得と訓練を行います。

3. なぜ、この時期に実施するのか

油流出事故は、暖房用に灯油や重油を使用する機会が増える冬期間に多い傾向があります。そのため、10月下旬から11月上旬に訓練を実施しています。

4. 実施回数

水質事故対応訓練は、平成6年度から実施しています。今回で19回目となります。（中止した年度は除く）

5. 訓練場所

梯川（小松流域治水出張所周辺）

オイルフェンス訓練は 14:40 頃からを予定

